



# 本町ほのぼののだより 第12号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成25年4月27日 第12号

第12回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

## 美術館へ行こう！

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第12回目となる今回は、「美術館へ行こう！」と題して、「美術館・博物館」をテーマにした展示をお届けします。

本町図書館では階段の掲示板で様々な美術館のポスターを貼っているのはご存知ですか？「あ、この企画展いいな」なんてこともあると思います。実は中野区にも小さい美術館があります。詳しくは7ページをご覧ください。なんと国宝を所蔵しているところもあります！展示する本にも美術館・博物館や、名画案内の本を取り揃えています。まだ行ったことのない美術館に足を運んでみるきっかけになれば、幸いです。

**展示場所：本町図書館 2階書架**

**展示期間：平成25年4月27日(土) ～ 6月27日(木)**

※ 展示資料は貸出もできません。



## 東京都写真美術館

古代の洞窟画から影絵、幻燈国内外の著名写真家の作品まで約3万点所蔵。  
光を利用して立体感を強調したホログラフィ(レーザーを利用した写真術)、  
CGアートと幅広い映像文化を紹介しています。  
またホールがあり、映像を上映したり、写真全般の資料がある図書館、映像・写真関連の  
ワークショップを行うアトリエなどもあります。

アクセス:山手線「恵比寿」駅東口より徒歩7分(ガーデンプレイス内)

休館日:月曜日

ウェブサイト:<http://syabi.com>

# おススメ美術館

## 北欧 モダン

デザインとクラフト

2007年12月3日(土)～2008年1月26日(月)期  
東京オペラシティアートギャラリー

東京オペラシティ アートギャラリー

国際的に活動する美術家の作品など、近現代美術を中心に展示しています。  
コレクションでは難波田龍起、史男親子の作品群は国内でも有数です。

アクセス:京王新線「初台」駅東口より徒歩5分

休館日:月曜日(祝日の場合翌日)

ウェブサイト:<http://www.operacity.jp/ag/>

撮影:木奥恵三



# THE MUSEUM

ザ・ミュージアム

Bunkamura ザ・ミュージアム

近代美術の流れに焦点をあてた展覧会を中心に、世界各国の有名な美術館の名品展など、  
テーマ性・先見性・話題性を持った展示を行っています。

アクセス: 渋谷駅ハチ公口より徒歩7分【東急本店横】

休館日: 1月1日

ウェブサイト: <http://www.bunkamura.co.jp/museum/>

## 彫刻の森美術館

箱根の森に包まれた国内初めての野外美術館です。

7万㎡もの敷地に、ロダン、ヘンリームーア、ミロなど近現代を代表する巨匠の彫刻が約120点  
常設展示されています。

ゆったりとアートと自然が満喫出来ます。

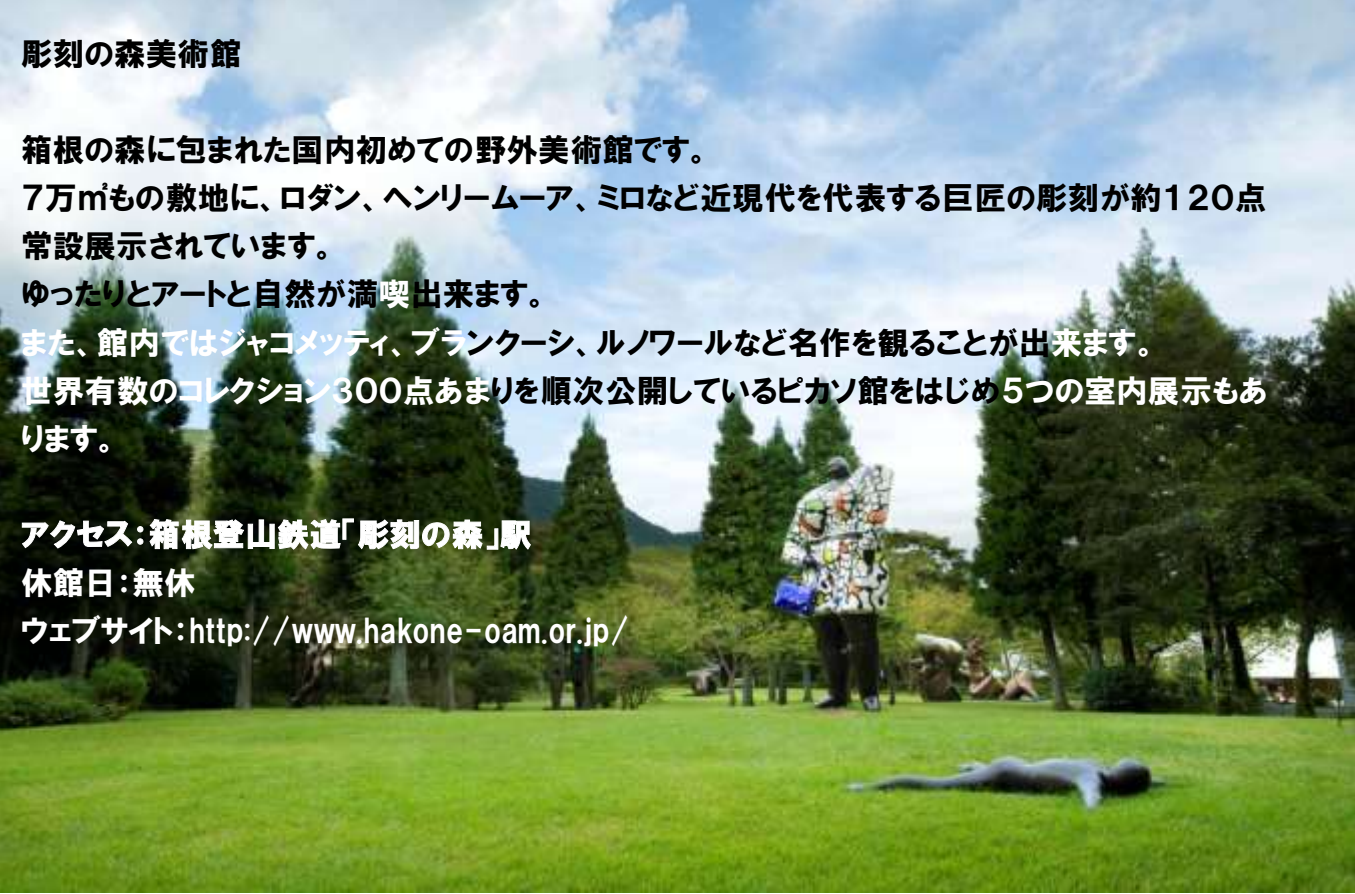
また、館内ではジャコメッティ、ブランクーシ、ルノワールなど名作を観ることが出来ます。

世界有数のコレクション300点あまりを順次公開しているピカソ館をはじめ5つの室内展示もあります。

アクセス: 箱根登山鉄道「彫刻の森」駅

休館日: 無休

ウェブサイト: <http://www.hakone-oam.or.jp/>



参考資料: 「東京の小さな美術館・博物館」 成美堂出版 706.9シ 本町図書館所蔵

「首都圏美術館・博物館ガイドブック」 メイツ出版 706.9ア 本町図書館他所蔵

# 日本における美術館

日本には古くから寺院が所蔵する宝物を定期的の開帳する習慣があり、庶民が美術品を目にする良い機会となっていた。1872年には文部省博物館主催による美術工芸品の展示が東京湯島聖堂にて行われたが、この時期にはまだ「美術」という言葉は生まれていなかった。

1877年(明治10年)には、第一回内国勸業博覧会が殖産興業の象徴として開催され、その博覧会のなかで「美術館」と呼ばれる展示館が建てられた。これを日本の美術館の最初と見做すのが一般的だが、現在の継続的な運営を行う「美術館」とは異なっている。

この展示は帝室博物館へと発展し、美術品の展示も行われるが、アートに特化したものではなく、あくまでも博物館である。美術作品の収蔵と展示の両方の機能を持つ本格的な美術館は、1930年(昭和5年)に倉敷市に民間が開館した大原美術館である。西洋近代美術を展示する日本初の美術館であり、大原美術館の存在価値は大きい。日本の美術館の状況は、戦後に大きく発展するが、なかでも1970・80年代の増加は著しく、二十年の間に国公立の美術館だけで98館が新たに開館し、日本における芸術と文化の発展の大きく貢献している。



## あの名画は ここで 観られる

「モナ・リザ」1503～06年頃 レオナルド・ダ・ヴィンチ(1452～1519)「謎の微笑み」と呼ばれる美術史上の傑作

→ルーヴル美術館 フランス パリ 創立1793年

1190年頃の城塞が王宮に改装され、その後、美術品を一般公開するための改造、拡張工事により、1793年、現在のルーヴル美術館となる。1989年には、ガラスのピラミッドが完成し、中世の城塞、城館の遺構も見学できる。新石器時代から19世紀半ばまでの絵画、彫刻品等、膨大な美術品を収蔵。

## →ウフィツィ美術館 イタリア

### フィレンツェ 創立1581年

1560年、庁舎として建てられ、メディチ家の事務局だったことからイタリア語で「オフィス」を意味するウフィツィと呼ばれるようになる。メディチ家が収集した美術品を1581年に陳列したのが始まりでイタリア・ルネサンスの絵画を中心とした傑作揃い。「ボッティチェリの間」や「レオナルド・ダ・ヴィンチの間」等、45の部屋ごとに様式がまとめられていて観賞しやすい。



「ヴィーナスの誕生」1485年頃 ボッティチェリ(1444頃~1510)

帆立貝に乗ったヴィーナスは、一度見ると忘れられないギリシャ神話をテーマとした作品。

## →オスロ国立美術館 ノルウェー

### オスロ 創立 1924年

1836年にノルウェー国会によって創設。1924年に首都名が改称されたことによって現在の美術館に。ノルウェーの画家の作品が充実している。特に積極的に収集を進めたムンクのコレクションが有名。また、ゴッホ、モネ、モディリアーニ、ルノワール、ピカソなどの近世ヨーロッパの作品も所蔵している。

#### →ムンク美術館 創立1963年

オスロ国立美術館から東へ2キロ離れた植物館の一角に世界最大のコレクションを誇るムンク美術館がある。創立年はムンクの生誕100年。



「叫び」1893年 ムンク(1863~1944)

「日が沈んだ。雲が血に赤く染まった。ぼくは自然を貫く叫びを感じた」

## →メトロポリタン美術館 アメリカ

### ニューヨーク 創立1870年

アメリカ独立記念日を祝うためにパリにいたアメリカ人が美術館の創立を呼びかけ、1870年に創立された。1点の美術品もないスタートから、今では、300万点を超える巨大美術館となりMET(メット)の名で親しまれている。

「マダムX」1882~84年 サージェント(1856~1925)

モデルは社交界の華と謳われた女性。「これは私の作品の中で、最も出来の良いものだ」





「雲竜図」曾我蕭白（8面襖絵・一部）

大阪市美術館「ボストン美術館 日本美術の至宝」展にて公開中（～6月16日まで）

詳しくは：<http://www.boston-nippon.jp/>

## →ボストン美術館 アメリカ

### ボストン 創立1870年

創立はメトロポリタン美術館と同じ1870年。民間の組織として運営。優れた日本美術を多数所蔵し、その在外日本美術コレクションは世界一。20世紀初めには、岡倉天心が在職しており、敷地内には彼の名を冠した日本庭園が設けられている。

参考資料

「世界美術館の旅」小学館 706.9セ 本町図書館所蔵

「観賞のための西洋美術史入門」早坂優子著 視覚デザイン研究所 702.3ハ 本町図書館他所蔵

# 展示図書リスト

| 書名               | 著者     | 出版者          | 出版年  | 分類記号   |
|------------------|--------|--------------|------|--------|
| 日本美術101鑑賞ガイドブック  | 神林恒道著  | 三元社          | 2008 | 702.1カ |
| 鑑賞のための西洋美術史入門    | 早坂優子著  | 視覚デザイン研究所    | 2007 | 702.3ハ |
| 首都圏美術館・博物館ガイドブック |        | メイツ出版        | 2005 | 706.9ア |
| 知識ゼロからの美術館入門     | 青柳正規著  | 幻冬舎          | 2008 | 706.9ア |
| あの画家に会いたい 個人美術館  | 大竹昭子著  | 新潮社          | 2009 | 706.9オ |
| 大人が憧れる全国美術館ガイド   |        | 主婦の友社        | 2007 | 706.9オ |
| 東京の小さな美術館・博物館    |        | 成美堂出版        | 2004 | 706.9シ |
| 世界美術館の旅          |        | 小学館          | 2002 | 706.9セ |
| 東京アートナビ          |        | 東京地図出版       | 2009 | 706.9ト |
| 東京アートガイド         |        | 美術出版社        | 2008 | 706.9ト |
| 東京の美術館・博物館       | 吉野昌晴著  | 中経出版         | 2006 | 706.9ヨ |
| ルーヴル美術館へ。        | ペン編集部編 | 阪急コミュニケーションズ | 2009 | 706.9ル |
| ワケあいな名画          | 沢辺有司著  | 彩図社          | 2012 | 720.4サ |
| 印象派という革命         | 木村泰司著  | 集英社          | 2012 | 723.3キ |

## ●東京工芸大学 写大ギャラリー●

1975年開設された写大ギャラリーは、写真教育の“創造的現場”として、数々のユニークな写真展を開催している。写真展期間中には、その作家を招聘して学生への授業だけでなく、一般公開しているギャラリー・トークも開催している。

◆アクセス:地下鉄「中野坂上」下車 東京工芸大学中野キャンパス 芸術情報館2階

◆ウェブサイト:<http://www.t-kougei.ac.jp/arts/syadai/>

◆電話:03-3372-1321(代表)

## ●嫁菜の花美術館●

1988年、洋画家でもある三田恭子さんにより開設された、住宅街の奥まったところにある美術館。市井の作家や無名の画家たちの作品などを発掘して開いてきたジャンルを問わない企画展が中心。

◆アクセス:都バス「野方警察署前」下車・徒歩5分(中野区野方1-25-9)

◆休館日:月曜日、火曜日(夏休み、冬休みあり)

◆電話:03-3387-7777

# さあ、出掛けよう!



## ★中野区にある美術館★

### ●三井文庫別館●

三井11家のうち4家から寄贈された、日本および東洋の古美術品と切手類を展示する。

常設展はなく、年に3回の企画展を行っている。収蔵品は美術品約3700点、切手類約13万点。

国宝6点、重文18点、重要美術品45万点が含まれている。円山応挙の代表作「雪松図屏風」は必見。

◆アクセス:西武新宿線「新井薬師前」下車・徒歩7分(中野区上高田5-16-1)

◆ウェブサイト:<http://www.mitsui-bunko.or.jp>

◆電話:03-3387-2211

### ●中野区歴史民俗資料館●

1989年、郷土の文化遺産を保存し展示活用していくために開設。

原始～現代の中野の歴史を、「武蔵野における中野の風土と人々の暮らし」として、わかりやすく再現。

◆アクセス:西武新宿線「沼袋駅」より徒歩8分(中野区江古田4-3-4)

◆ウェブサイト:<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/407000/d007258.html>

◆電話:03-3319-9221

# 本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示「美術館へ行こう！」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。

## ☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30  
第4水曜日 15:30～16:00  
児童室にて開催中！  
第4土曜日は乳幼児向けの  
「おひざでだっこのおはなし会」

## ☆個性づくり展示☆

第八回・舞台  
第九回・ジブリ  
第十回・工芸  
第十一回・歌謡曲

過去の個性づくりの本も  
展示しております。  
是非ご覧下さい！

第一回・岡本太郎  
第二回・落語  
第三回・映画  
第四回・伝統工芸  
第五回・音楽  
第六回・デザイン  
第七回・浮世絵は、  
1階7門書架にあります。

## ☆開館時間・休館日変更のお知らせ☆

開館時間: **9:00～20:00**

休館日: **第2月曜日 & 最終金曜日**

[4月1日より上記の通り変更になっています]

## ☆5月・6月の休館日のご案内☆

<5月> **13日(月)、31日(金)**

<6月> **10日(月)、28日(金)**

「本町ほのほのだより」  
第13号は6月29日  
発行予定です。

